

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科		看護学科		科 目 区 分	統合分野	授業の方法	実習
科 目 名		在宅看護論実習		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	90 (2) 時間(単位)
対 象 学 年		3年次		学期及び曜時限	前期	教室名	各施設
担 当 教 員		及川登美子 他	実務経験と その関連資格	総合病院で外来・病棟、手術室、健診センター、消化器内視鏡技士、介護老人保健施設に看護師長(介護支援専門員資格あり)として勤務			
《授業科目における学習内容》							
在宅療養者とその家族の生活を理解し、在宅看護を実践するために必要な基礎的能力を習得する。また、病院・地域社会の看護の継続性とそのために必要な社会資源の活用や多職種との連携・協働について理解する。							
《成績評価の方法と基準》							
実習目標の達成状況と、以下の内容により総合的に評価する。 1)実習出席状況 2)事前学 3)実習記録 4)実習態度 5)カンファレンス参加状況							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
系統看護学講座 統合分野 在宅看護論 医学書院 配布資料							
《授業外における学習方法》							
実習前の事前課題、看護過程に取り組む							
《履修に当たっての留意点》							
実習要綱を熟読し実習準備を十分にしておいて下さい。							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
地域 包括 4 日目	実習 形式	授業を 通じての 到達目標	保健事業、介護予防事業等への参加、同行、見学を行うことができる。 訪問マナー演習、事前学習の補充を行うことができる。		病院資料	事前課題、看護過程に取り組む	
		各コマに おける 授業予定	出雲市ならびに地域包括支援センターについてオリエンテーション 保健事業、介護予防事業等への参加、同行、見学を行う。 訪問マナー演習、事前学習の補充を行う。				
訪 看 1 日目	実習 形式	授業を 通じての 到達目標	同行訪問・受け持ちケースの情報収集をすることができる。		各テキスト	事前課題、看護過程に取り組む	
		各コマに おける 授業予定	オリエンテーション・同行訪問・受け持ちケースの情報収集				
訪 看 2 5 3 日目	実習 形式	授業を 通じての 到達目標	同行訪問・受け持ちケースの情報収集をすることができる。		各テキスト	事前課題、看護過程に取り組む	
		各コマに おける 授業予定	同行訪問・受け持ちケースの情報収集				
訪 看 4 日目	実習 形式	授業を 通じての 到達目標	関連図作成・援助計画立案ができる。 1週目の学びと2週目の目標・課題の発表ができる。		各テキスト	事前課題、看護過程に取り組む	
		各コマに おける 授業予定	関連図作成・援助計画立案 中間カンファレンス(1週目の学びと2週目の目標・課題の発表)				
訪 看 5 5 7 日目	実習 形式	授業を 通じての 到達目標	同行訪問・受け持ちケースへの援助の一部実施ができる。		各テキスト	事前課題、看護過程に取り組む	
		各コマに おける 授業予定	同行訪問・受け持ちケースへの援助の一部実施				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
訪 看 8 日 目	実 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	最終カンファレンスで学びのまとめが発表できる。	各テキスト	事前課題、看護過程に取り 組む
		各コマに おける 授業予定	同行訪問・最終カンファレンス(学びのまとめ)		
	実 習 形 式	授業を 通じての 到達目標			
		各コマに おける 授業予定			
	実 習 形 式	授業を 通じての 到達目標			
		各コマに おける 授業予定			
	実 習 形 式	授業を 通じての 到達目標			
		各コマに おける 授業予定			
		授業を 通じての 到達目標			
		各コマに おける 授業予定			
		授業を 通じての 到達目標			
		各コマに おける 授業予定			
		授業を 通じての 到達目標			
		各コマに おける 授業予定			
		授業を 通じての 到達目標			
		各コマに おける 授業予定			
		授業を 通じての 到達目標			
		各コマに おける 授業予定			
		授業を 通じての 到達目標			
		各コマに おける 授業予定			